

高陽東高等学校の特色ある授業の紹介（1学期・7月分）

「世界事情」（地歴・公民科）

9回：令和元年7月8日（月）3～4限

「パレスチナの現状と女性支援活動」

講師：サラーム（パレスチナの女性を支援する会）

唐立 裕子 先生 加賀 栄子 先生

「パレスチナ」という名前は聞いたことがありましたが、立地も含めて何も知りませんでした。今日は、その成立から現在に至るまでの歴史と現在パレスチナが置かれている状況を学びました。高く強固な壁と検問所に常駐する兵隊によって移動が制限されていることなど、日本で生活している私たちには驚きの連続でした。あらためて、平和と自由の尊さを痛感しました。また、スカイプを使っての現地で支援活動されている方との交流は生の声が聞け、一層実感が湧きました。今後は、「パレスチナ」について、注意を払っていきたいと思いました。海外支援には様々な方法があることも学びました。



スカイプを使っての質疑応答

